収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用及び未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期末残高
現金預金	110,471,529	118,445,979
未収入金	88,209,573	109,108,277
前払費用	5,015,173	4,643,638
合　　計	203,696,275	232,197,894
未払金	61,030,317	115,928,866
合　　計	61,030,317	115,928,866
次期繰越収支差額	142,665,958	116,269,028

3. 科目間の流用及び予備費の使用について

（1）科目間の流用

管理費支出の業務研修費支出より 2,000 円を管理費支出の保険料支出に流用した。（注1）

（単位：円）

科　　目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
管理費支出 － 業務研修費支出	670,000	△ 2,000	668,000
管理費支出 － 保険料支出	40,000	2,000	42,000

（2）予備費の使用

予備費支出△170,000 円は特定資産取得支出の退職給付引当資産取得支出及び固定資産取得支出のソフトウエア購入支出に充当使用し、当該予算科目の予算額に含めて表示している。（注2）

（単位：円）

科　　目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
特定資産取得支出 － 退職給付引当資産取得支出	4,420,000	90,000	4,510,000
固定資産取得支出 － ソフトウエア購入支出	－	80,000	80,000
予備費支出	20,000,000	△ 170,000	19,830,000